

平成 28 年 12 月 20 日

平成 28 年度 校務改善推進事業発表会について（報告）

教育庁人事部職員課

1 日時 平成 28 年 11 月 4 日 午後 2 : 15 ~ 午後 4 : 45

2 場所 東京都教職員研修センター 視聴覚ホール

3 内容

- 今年度の取組報告
- 事例発表（荒川区立峡田小学校・武蔵村山市立小中一貫校村山学園・武蔵野市教育委員会）
- 参加者と発表者・事務局による質疑・応答

4 参加者

- 297 名
 - ・ 校長 87 名
 - ・ 副校長 101 名
 - ・ 主幹教諭 35 名
 - ・ 主任教諭 11 名
 - ・ 教諭 3 名
 - ・ 学校事務 41 名
 - ・ 教育委員会 19 名

5 事例発表の内容

(1) 事例発表 1 荒川区立峡田小学校

「校長のリーダーシップで進める校務改善」

- 学校経営方針と直結で校務改善
～常に清潔で信頼される学校づくり～
- ・ 凡事徹底と分かりやすさで校務改善
全教室の学習環境の統一 月一回の机上整理整頓デー
- ・ O J T の計画的実施（年間 13 回）
校長による教員研修 持ち回り講師（教員）による運営
- トップダウンとボトムアップで校務改善
・ 校務改善委員会からの提案を職員会議で報告
役割分担の明確化、負担軽減 ・ 業務の効率化 ・ 教職員の資質向上 ・ 教職員の意欲向上
- 成果
・ 教育環境の充実、学習規律の定着、学力の向上
・ 研修時間の確保、教職員の資質と意欲の向上、および指導力の向上

- ・教職員の校務改善への意識向上

(2) 事例発表2 武蔵村山市立小中一貫校村山学園

「学校力の向上、一貫教育の推進をめざした学校システム全体の見直し」

- 校務分掌、諸会議、生活時程
 - ・ 村学校務システム（局部課長制）の構築 小中をつなぐ全文書決裁
 - ・ 全体連絡会（職員会議）、部課長会（校務推進局部長、学年教育局課長）の開催、朝会の廃止
 - ・ 生活時程の改善（放課後学習時間の確保）
- 共同事務と学園事務
 - ・ 東部共同事務室と学園事務室の分業体制
 - ・ 市教委学校給食課による給食費事務
- 人材の育成
 - ～各職層ごとに育成すべき資質・能力の明確化と具体的手立ての確立～
 - ・ 校長より（校長便り）
 - ・ 村学塾
 - ・ 毎年の研究発表
 - ・ スキルアップ研修
- 成果
 - ・ 組織の活性化、学校運営への参画意識の醸成
 - ・ ベテラン教員の活躍
 - ・ 管理職をめざす若手教員の増加
 - ・ OJTへの主体的参加

(3) 事例発表3 武蔵野市教育委員会

「教員の多忙化解消に向けた取組～先生いきいきプロジェクト～」

- 武蔵野市学校職員意識調査による現状分析
- 教員が児童・生徒と向き合う時間の確保に向けた主な取組
 - ・ 市の派遣相談員及びスクールソーシャルワーカーの増員に伴う相談機能体制の充実
 - ・ 総合的な学習の時間等で活用する地域人材の斡旋・調整
 - ・ 臨時的任用教員（産休及び育休代替教員）育成のための支援
 - ・ 市の事務嘱託員の業務内容の明確化
 - ・ 副校長や教員の事務を支援するための非常勤職員の配置
- 教職員一人一人の健康増進に向けた取組
 - ・ タイムレコーダーを活用した出退勤システムの構築（平成28年度中にモデル校2校を選定）
 - 勤務時間の正確な把握
 - 出勤簿等の作成を自動化
 - ・ 定時退勤日、長期休業中の学校閉庁日、最終退勤時刻の設定

6 参加者の感想について

- 資料2参照